

また、鹿児島商工会議所青年部内で行ったアンケートの結果、県外から観光に来る知人・友人に対して、効率的な観光ルートを提案できないという意見がありました。これは鹿児島で生活している私たち自身が普段から観光目線で名所・食事処を意識できる環境にないことに因るところが大きいと考えます。

## (2) 提言

### ①政策

観光客に「鹿児島に行きたい」と思わせ、「また来たい」と思わせる環境づくりを推進します。

### ②施策

国内外問わず対外アピールを今まで以上に強化します。また、観光客がスムーズに観光できる環境を整備します。

### ③事業（参考）

・お茶・サツマイモ・焼酎・ウナギ等、国内有数の生産地でありながら県外での認知が低い特産品について、県と市がそれぞれ独自にPRを行うのではなく、一致団結して広報活動を行います。

・市電、市バス等を全国共通ICカードやQRペイ等で利用できるようにします。訪れた観光客が日頃利用している決済手段で交通機関を利用できることで利便を感じてもらい、リピーター化を狙います。



鹿児島市を走る市営バス・市電



バス・電車内のICカードリーダー  
全国共通交通系ICカード（Suica、SUGOCA等）には対応していない